

第三級陸上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 12問 } 24問 1時間
無線工学 12問

法 規

〔1〕 無線局の免許状に記載される事項はどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線設備の設置場所
- 2 無線従事者の氏名
- 3 免許人の国籍
- 4 工事落成の期限

〔4〕 「無線従事者」の定義として、正しいものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線局に配置された者をいう。
- 2 無線従事者国家試験に合格した者をいう。
- 3 無線設備の操作を行う者であって、無線局に配置された者をいう。
- 4 無線設備の操作又はその監督を行う者であって、総務大臣の免許を受けたものをいう。

〔2〕 無線局の無線設備の変更の工事の許可を受けた免許人は、総務省令で定める場合を除き、どのような手続をとった後でなければ、許可に係る無線設備を運用してはならないか。次のうちから選べ。

- 1 当該工事の結果が許可の内容に適合している旨を総務大臣に届け出た後
- 2 総務大臣の検査を受け、当該工事の結果が許可の内容に適合していると認められた後
- 3 運用開始の期日を総務大臣に届け出た後
- 4 工事が完了した後、その運用について総務大臣の許可を受けた後

〔5〕 第三級陸上特殊無線技士の資格を有する者が、陸上の無線局の25,010kHzから960MHzまでの周波数の電波を使用する無線設備（レーダー及び人工衛星局の中継により無線通信を行う無線局の多重無線設備を除く。）の外部の転換装置で電波の質に影響を及ぼさないものの技術操作を行うことができるのは、空中線電力何ワット以下のものか。次のうちから選べ。

- 1 500ワット
- 2 100ワット
- 3 50ワット
- 4 25ワット

〔3〕 電波法に規定する電波の質に該当するものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 周波数の偏差及び幅
- 2 空中線電力の偏差等
- 3 周波数の安定度
- 4 変調度

〔6〕 無線従事者は、免許の取消しの処分を受けたときは、その処分を受けた日から何日以内にその免許証を総務大臣に返納しなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 30日
- 2 14日
- 3 10日
- 4 7日

第三級陸上特殊無線技士試験問題

法 規

〔7〕 一般通信方法における無線通信の原則として無線局運用規則に定める事項に該当するものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線通信を行う場合においては、略符号以外の用語を使用してはならない。
- 2 無線通信は、長時間継続して行ってはならない。
- 3 無線通信に使用する用語は、できる限り簡潔でなければならない。
- 4 無線通信は、正確に行うものとし、通信上の誤りを知ったときは、通報の送信終了後一括して訂正しなければならない。

〔8〕 無線局の臨時検査(電波法第73条第5項の検査)が行われることがあるのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 総務大臣に無線従事者選解任届を提出したとき。
- 2 総務大臣の許可を受けて、無線設備の変更の工事を行ったとき。
- 3 無線局の再免許の申請をし、総務大臣から免許が与えられたとき。
- 4 総務大臣から臨時に電波の発射の停止を命じられたとき。

〔9〕 無線局の免許人が電波法又は電波法に基づく命令に違反したときに総務大臣が行うことができる処分はどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線局の運用の停止
- 2 通信の相手方又は通信事項の制限
- 3 電波の型式の制限
- 4 再免許の拒否

〔10〕 無線局の免許人は、電波法の規定に違反して運用した無線局を認めたときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 その無線局の電波の発射を停止させる。
- 2 その無線局の免許人にその旨を通知する。
- 3 その無線局の免許人を告発する。
- 4 総務省令で定める手続により、総務大臣に報告する。

〔11〕 無線局の免許がその効力を失ったときは、免許人であった者は、その免許状をどうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 直ちに廃棄する。
- 2 2年間保管する。
- 3 3箇月以内に総務大臣に返納する。
- 4 1箇月以内に総務大臣に返納する。

〔12〕 無線局の免許人は、無線従事者を選任し、又は解任したときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 遅滞なく、その旨を総務大臣に届け出る。
- 2 2週間以内にその旨を総務大臣に届け出る。
- 3 1箇月以内にその旨を総務大臣に報告する。
- 4 速やかに総務大臣の承認を受ける。